

# 広報

# どうし

## 道志村民憲章

私たちの七里は、緑と清流と歴史の郷です。この地に生きること誇りをもち、平和な村を築くため、ここに憲章を定めます。

私たちは

- 一、自然を愛し平和な村をつくりまします。
- 一、生産に励み豊かな村をつくりまします。
- 一、伝統を重んじ、教養を高め、文化の村をつくりまします。
- 一、人情といたわりの心を養い、福祉の村をつくりまします。
- 一、明るく健康で、活力ある村をつくりまします。

2004 December 12月号



保育所（親子でいも掘り体験）

## 第6回

「自然とふれあい、紅葉と清流の里を走る」

# 道志村林間ロードレースが開催されました

去る10月31日、第6回林間ロードレースが開催され、当日は村内外から大勢の方を迎え、参加者144組156名が参加いたしました。

コースは、親子ファミリー3キロ、男女ペア3キロ、小学生男女3キロ、中学生男女5キロ、一般男女(高校生以上)5キロ、一般男女10キロコースの種目で競いました。

大会記録成績は、下記のとおりです。

### 親子ファミリー 3キロ

- 1位 大島 修・拓飛 岡崎FC (平塚市)
- 2位 秋山寿彦・裕加里 玉穂南小 (玉穂町)
- 3位 水越一樹・貴哉 道志小 (道志村)

### 男女ペア 3キロ

- 1位 竹田和博・玲子 横須賀しらとりRC (横須賀市)
- 2位 樋川雄貴・早苗 雄早会 (南アルプス市)



### 小学生(男) 3キロ

- 1位 佐藤 儀樹 道志小6年 (道志村)
- 2位 佐藤 那央 道志小4年 (道志村)
- 3位 竹田源太郎 横須賀しらとりRC 3年

### 小学生(女) 3キロ

- 1位 山口明日香 道志小5年 (道志村)
- 2位 竹田 桃子 横須賀しらとりRC 5年 (横須賀市)
- 3位 桑原 栞実 恩方第二小5年 (八王子市)

### 中学(男) 5キロ

- 1位 関 託実 東中 13歳 (函南町)
- 2位 佐藤 拓 道志中 13歳 (道志村)
- 3位 安井 涼恭 高島二中 13歳 (東京都)

### 中学(女) 5キロ

- 1位 水越 有香 道志中 14歳 (道志村)
- 1位 佐藤 由貴 道志中 14歳 (道志村)
- 3位 佐藤えりこ 道志中 14歳 (道志村)

### 一般男子(高校生以上) 5キロ

- 1位 村上 道夫 秦野市 32歳 (秦野市)
- 2位 望月 博文 丸運熱処理工業 36歳 (玉穂町)
- 3位 森 章泰 すどマシーン 28歳 (富士市)

### 一般女子(高校生以上) 5キロ

- 1位 浅沼かおり 39歳 (平塚市)
- 2位 後藤小百合 すどマシーン 24歳 (富士市)
- 3位 中野和智子 45歳 (町田市)

### 一般男子 10キロ

- 1位 中村 直樹 平塚AC 31歳 (御殿場市)
- 2位 伊勢 明 横浜市水道局 35歳 (横浜市)
- 3位 安藤 幸二 御殿場RC 36歳 (御殿場市)

### 一般女子 10キロ

- 1位 片桐 直美 横須賀しらとりRC 35歳 (横須賀市)
- 2位 佐々木みさを 横須賀しらとりRC 56歳 (横須賀市)
- 3位 長田 明子 51歳 (横浜市)

## 第二十回

# 道志村文化祭

十一月三日、文化の日、第二十回道志村文化祭が、中学校体育館において開催されました。受付において参加者には、こころのこもった手作りの木工品が無料でサービスされた。会場には、展示作品や、華道、菊花、盆栽、絵画、木工品等が会場いっぱい展示され、参加者の目を楽しませてくれました。

また、舞台発表では、詩吟、婦人部の舞踊、大正琴、川原畑の神楽などが披露され、日頃の多忙の中、練習に練習を重ねた方々が、その結果を発表し、参加者を感動させてくださいました。



文化協会会長挨拶 (佐藤益三氏)



会場いっぱいの展示作品



婦人部の舞踊

式典においては、文化協会 佐藤益三会長の挨拶や、佐藤村長、県議会議員の高村、渡辺両県議、長田村議会議員、佐藤教育委員長の祝辞が述べられました。

文化祭も大勢の参加者で賑わった。



菊愛好家による菊の鉢植がみごとに咲き、参加者を楽しませてくれました。



詩吟部

## 新潟県中越地震災害義援金にご協力ありがとうございました

459名の方々より暖かいご支援をいただき、51万9800円集まりました。

早速、日赤山梨県支部に送金致しました。皆様の暖かいご支援は日赤山梨県支部を通じて被災地の皆さんに送られました。

ご協力に感謝申し上げます。

日赤道志村分区長 佐藤 卓司  
道志村赤十字奉仕団委員長 杉本 源子

# 平成16年度 上半期財政公表 (平成16年4月～9月)



神地地内で行われている地籍調査事業

## 一般会計

平成十六年度上半期一般会計は、歳入が八億六千六百四十三万六千円の収入済額（収入率五十・六％）となっております。その主なものは、村税の一億二千七百八万三千円、地方交付税の五億七千二百八十七万七千円等です。  
歳出は、支出済額五億四千三百六十八万八千円（支出率三十一・七％）となっております。その主なものは、総務費の一億三千九百九十一万八千円等です。

## 一般会計歳入状況

(16.9.30現在 単位：千円)

科 目	予算額	収入済額	収入率(%)
1. 村 税	192,138	127,083	66.1
2. 地方贈与税	14,600	6,611	45.3
3. 利子割交付金	1,500	536	35.7
4. 配当割交付金	247	149	60.3
5. 株式等譲渡所得割交付金	125	—	—
6. 地方消費税交付金	15,000	13,237	88.2
7. 自動車取得税交付金	6,000	2,051	34.2
8. 地方特例交付金	5,000	7,369	147.4
9. 地方交付税	850,375	572,877	67.4
10. 交通安全対策特別交付金	300	—	—
11. 分担金及び負担金	14,666	4,830	32.9
12. 使用料及び手数料	13,863	3,711	26.8
13. 国庫支出金	24,551	2,919	11.9
14. 県支出金	120,133	4,968	4.1
15. 財産収入	13	—	—
16. 寄付金	105,200	—	—
17. 繰入金	1,031	—	—
18. 繰越金	96,271	114,328	118.8
19. 諸収入	24,033	5,767	24.0
20. 村 債	227,800	—	—
計	1,712,846	866,436	50.6

## 一般会計歳出状況

(16.9.30現在 単位：千円)

科 目	予算額	支出済額	支出率(%)
1. 議会費	47,835	24,231	50.7
2. 総務費	321,779	139,918	43.5
3. 民生費	188,054	48,918	26.0
4. 衛生費	86,519	28,683	33.2
5. 農林水産業費	267,664	35,228	13.2
6. 商工費	20,353	9,042	44.4
7. 土木費	154,769	19,313	12.5
8. 消防費	102,455	7,493	7.3
9. 教育費	174,145	74,245	42.6
10. 災害復旧費	13	—	—
11. 公債費	344,247	156,617	45.5
12. 諸支出金	13	—	—
13. 予備費	5,000	—	—
計	1,712,846	543,688	31.7

## 特別会計歳入歳出状況

(16.9.30現在 単位：千円)

会 計 別	予算額	収入済額	収入率(%)	歳出済額	支出率(%)
国民健康保険	234,192	118,264	50.5	86,152	36.8
国民健康保険診療所	121,533	37,307	30.7	54,527	44.9
簡易水道事業	33,366	3,239	9.7	10,981	32.9
老人医療費	262,002	113,666	43.4	123,164	47.0
観光施設等事業	436,554	226,552	51.9	204,383	46.8
介護保険	85,360	37,368	43.8	35,174	41.2
介護保険サービス事業	32,326	5,223	16.2	10,586	32.7
合併処理浄化槽事業	114,062	1,585	1.4	11,713	10.3
計	1,319,395	543,204	41.2	536,680	40.7

平成十六年度上半期特別会計は、合計で収入済額が五億四千三百二十四万四千円（収入率四十一・二％）、支出済額が五億三千六百六十八万円（支出率四十・七％）となっております。  
なお、それぞれの歳入歳出状況は表のとおりです。

## 特別会計

# 村職員の 給与等の公表

平成十六年四月一日における、  
道志村職員の給与等の状況を公表  
します。

## 1 人件費の状況（普通会計決算）

区分	住民基本台帳人口	歳出額(A)	実質収支	人件費(B)	人件比率(B/A)	前年の人件比率
15年度	(16.3.31現在)人 2,168	千円 2,398,862	千円 116,480	千円 462,717	% 19.3	% 18.2

注 人件費には、議員報酬・手当・委員等報酬および村長等特別職の給与等を含みます。

## 2 職員給与費の状況（普通会計予算）

区分	職員数(A)	給与費				1人当たり給与費(B/A)
		給料	職員手当	期末勤勉手当	計(B)	
16年度	人 41	千円 163,425	千円 29,433	千円 66,173	千円 259,031	千円 6,317

注 (1) 職員手当には、退職手当を含みません。  
(2) 給与費は、当初予算に計上された額です。

## 3 職員の平均給料月額及び平均年齢の状況

区分	一般行政職	
	平均給料月額	平均年齢
道志村	340,600円	46.2歳
国	360,931円	42.6歳

注 国の職員については、行政職俸給表(一)および行政職俸給表(二)の平均額です

## 4 職員の初任給の状況

区分		道志村	国
		決定初任給	決定初任給
一般行政職	大学卒	170,700円	170,700円
	高校卒	138,800円	138,800円

## 5 職員の経験年数別、学歴別平均給料月額の状況

区分		経験年数10年	経験年数15年	経験年数20年
		一般行政職	大学卒 円	円
	高校卒	229,000円	255,400円	328,900円

注 (1) 経験年数とは、卒業後直ちに採用され、引き続き勤務している場合の採用後の年数をいうものです。  
(2) 経験年数別の10年とは10年以上15年未満、15年とは15年以上20年未満、20年とは20年以上25年未満の区分に基づいています。

## 6 職員手当の状況

区分	内 容		
期末勤勉手当	(16年度支給割合)		
		期末	勤勉
	6月期	1.40月分	0.7月分
	12月期	1.60月分	0.7月分
	計	3.0月分	1.4月分
退職手当	(支給率)	自己都合	勲奨・定年
	勤続20年	21.00月分	28.875月分
	勤続25年	33.75月分	44.550月分
	勤続35年	47.50月分	62.700月分
	最高年度額	60.00月分	62.700月分
通勤手当	交通機関利用の場合運賃相当額を全額支給 自動車等使用者は通勤距離に応じて支給		
特殊勤務手当	特殊な勤務内容に応じて支給		
住居手当	借家、貸間等を借り、家賃を支払っている職員及び世帯主の職員等に支給		
扶養手当	扶養親族として認定された配偶者、22歳未満の子及び60歳以上の父母等に支給		

## 7 特別職の報酬状況

区分	給料月額	
給料	村長	615,000円
	収入役	480,000円
報酬	議長	190,000円
	副議長	170,000円
	議員	160,000円

## 8 ラスパイレス指数の状況

(平成15年4月1日)

区分	道志村	国
一般行政	92.5	100

注 (1) 国家公務員の給料額を100とした場合の本村職員の給料額の割合です。

## 9 一般行政職の級別職員数の状況

区分	1級	2級	3級	4級	5級	6級	7級	8級	計
標準的な職務内容	主事補	主事	主任	主査	係長	主幹	課長	課長	——
職員数	1人	4人	4人	5人	10人	8人	2人	4人	38人
構成比	2.6%	10.5%	10.5%	13.2%	26.3%	21.1%	5.3%	10.5%	100%

注 (1) 職員給与条例に基づく給料表の級区分による職員数です。  
(2) 標準的な職務内容とは、それぞれの級に該当する代表的な職名です。  
(3) その他(税務職 2人・医師、歯科医師 2人・看護、保健職 3人・福祉職 4人・企業職 2人となっております。)

## 10 定員の状況（部門別職員数）

	福祉関係を除く一般行政						福祉関係		特別行政	公営企業等				計
	議会	総務	税務	農水	商工	土木	民生	衛生	教育	病院	水道	下水道	その他	——
職員数	1人	13人	2人	6人	3人	3人	8人	3人	4人	6人	1人		1人	51人
対前年増減数		1人										△1		



やまなし申請・予約ポータルサイト <http://www.ycma.jp>

## 電子サービスのご利用にあたって事前にご準備いただくもの

必須ではございませんが、審査状況のお知らせなど、電子メールアドレスを登録いただくと、電子申請サービスを最大限ご利用いただけます。

### ③電子メールアドレス



### ⑤電子証明書



住民基本台帳カードに格納された公的個人認証サービス発行の電子証明書をご準備ください。

市町村窓口で入手できます。その際配布される「公的個人認証サービス利用者クライアントソフト」のインストールも忘れずに行ってください。

INTERNET

### ②インターネット環境

### ①パソコン



### ④住民基本台帳カード



現在、電子証明書は、住民基本台帳カードへの格納のみ認められていますので、事前に住民基本台帳カードをご用意いただく必要があります。

ポータルサイトトップページの利用者登録 から、利用者ID、パスワードの発行を行ってください。申請いただいてから、3日～1週間程度でパスワードを郵送いたします。

### ⑦利用者ID/パスワード

利用者ID XXXXXXXX  
パスワード \*\*\*\*\*

### ⑥ICカードリーダー



ICカードリーダーをパソコンで利用可能とするため、ドライバのインストールや、認識処理を行う必要があります。購入された機器に付属のマニュアル等をご覧ください。



### <パソコンの設定>

下記のような設定作業が必要になりますので、ポータルサイトトップページのご利用手順 から、画面の指示に従って、設定をお願いします。

ブラウザの設定 (必要に応じて)

JREのインストール

署名付とプログラムのインストール

ユーザ設定ファイルのインストール

### <現時点(12月1日)でご利用いただける手続>

#### 市町村の手続

- ① 印鑑登録証明書の交付申請
- ② 住民票の写し等の交付申請
- ③ 所得(所得課税)証明書交付申請
- ④ 納税証明書交付申請
- ⑤ 固定資産評価(公課)証明書交付申請
- ⑥ 児童手当等の認定請求
- ⑦ 児童手当等の額改定認定請求・額改定届
- ⑧ 国民健康保険被保険者証再交付申請
- ⑨ 修学中の被保険者の特例申請

#### 県の手続

- ① 医療用具販売業の届出
- ② 医療用具販売業の廃止の届出
- ③ 山梨県名義の後援の申請
- ④ 後援(又は共催)事業実施結果報告
- ⑤ 山梨県知事賞の交付申請
- ⑥ 知事賞受賞者報告
- ⑦ 宗教法人の事務所備付書類の写しの送付
- ⑧ 居宅サービス事業者等の指定内容変更届
- ⑨ 居宅介護支援事業者の指定内容変更届
- ⑩ 介護老人福祉施設の指定内容変更届
- ⑪ 介護老人福祉施設の開設許可内容変更届
- ⑫ 介護療養型医療施設の指定内容変更届

ご不明点がございましたら、下記、e-やまなしサポートセンターまでお気軽にお問い合わせください。

e-やまなしサポートセンター



0570-018074

受付時間 平日9:00~18:00まで(土曜・日曜・祝祭日・年末年始除く)

E-Mail supportcenter@ycma.jp

企画財政課 TEL. 52-2112

E-mail doshi@vill.doshi.yamanashi.jp



# 学校だより

道志中学校  
(第14号)

## 教育の本命である授業を大切に (研究授業・研究会)

研修と修養に励むべく、本校では校内研究の充実に向けお互いの授業を公開し合っています。

本年度は、一人一人の実態を見据えそれぞれが確かな学力を身につけられるよう、各教科・道徳等の授業方法を工夫改善していくことを目標に研究を進めてきました。

9月に1年生の道徳授業が行われ、県の教育委員会義務教育課の秋山哲夫指導主事を招請し「心の教育」の充実に関して指導や助言をいただきました。

11月には2年生の国語授業が行われました。本村の隠れた名勝「蜂家」物語の発掘を通して、「話すこと・書くこと」の力を育む授業を行いました。この授業を実施するに当たり、佐藤睦先生、佐藤光雄さん、新津隆平さん、山口信江さんなど「蜂家」に由来のある方々の多大な御協力をいただきまし

た。富士北麓・東部教育事務所の郷田康博主幹指導主事を招請し、研究会では多くの示唆をいただきました。

また、小・中の連携を深めるため、お互いに授業を公開し合う取り組みも行って、両授業には小学校より3名ずつ参観をいただきました。

今後も2年の進路指導の授業が計画されていて、多くの成果がえられるものと期待しています。

教育の本命である授業のあり方について検証し意見交換をする中、お互いの力量を高め、質の高い授業をめざしていきたいと思えます。



## 「考える人」の設置

9月の下旬、旧唐沢小学校から「考える人」の像を本校の正面玄関西側に設置していただきました。旧唐沢小学校の解体工事に先立ち村長さんや教育長さんより、お話をいただき設置の運びとなりました。



世界的に名高いこの作品は、ロダン芸術の頂点といわれ、瞑想にふける詩人ダンテを表しています。人間の知的な力を表現していると言われるところから、多くの学校に設置されています。きっと道志中学校の生徒達に様々な思いを投げかけ、生徒達の気持ちを受け取ってじっと佇んでいてくれると思えます。学校を訪れた折、是非ご覧ください。

## 校内芸術鑑賞会

11月11日(木)に校内芸術鑑賞会が行われました。内容は広報9月号で御案内の通り、富士河口湖町出身の小佐野圭先生と奥様の実穂先生によるピアノコンサートでした。

ベートーヴェンやショパンの曲を演奏する前に、その作曲家の心情や思いもあつく語っていただくなど、すばらしいプログラムを用意していただきました。聴くという字は、「耳に十と四と心」と書くが、十四歳くらいの頃が、心も感性も柔軟でいるいるなものを十分吸収する時期なんだというメッセージに共感しました。繊細で華麗、時には力強い演奏に魅了され、至福のひとつときを過ごすことができました。

## 心肺蘇生法実技講習会

毎年、校内強歩大会を控えたこの時期に、全校生徒・職員を対象に心肺蘇生法の実技講習会を実施しています。

今年も11月1日(月)に都留市消防署道志出張所から4名の講師をお招きし、ご指導いただきました。気道確保や心臓マッサージのやり方を一人一人体験しました。



## 校内強歩大会

11月5日(金)に第28回強歩大会が好天気に恵まれ、無事終了しました。

- ①自己の限界に挑戦し、最後まで諦めない強い精神力・忍耐力を養う。
- ②たくましい体力づくりをめざす。
- ③仲間と励まし合い、完走する中で、達成感や満足感を味わう。

の三つの目標を掲げ、10月から体育の授業などで取り組んできました。

大会実施に当たっては、学校医の市川先生、駐在所の松村巡査長、消防署の職員、PTAの理事のみなさんに安全確保の面から多大な御協力をいただき、お陰さまで参加者全員が13キロのコースをみごと完走することができました。

保育所の園児のかわいらしい応援や多くの村民の皆様方の声援が生徒達の励みになり、精一杯がんばれたのではないかと思います。御協力ありがとうございました。

